

大家さんへ

赤井澤

卓哉

僕は大家さんとの初めての夕食会の時は、
めっちゃ緊張していました。それとちよつと大
家さんの事^{こと}恐^{おそ}が、たです。しゃべり方が弟の
こうじさんと似てて、怒^{おこ}るみたいですし、
恐^{おそ}が、たです。その夕食会では、途中、隣の
席^{せき}だ、たけど、あまり話もできずに夕食会が
終わ^{おわ}ってしま、残念でした。その次の日に一
対一で話す時間が有りました。順番は二番目
なので落ち着けると思、たけど直前まで緊張
してしま、たけど、始^{はじ}ま、た瞬間、緊張が無
く^なり、ほ、としました。対話会では、夢の事
などや他に色々アドバイスや勇気づけられ
る言葉ももらいました。すごく嬉^{うれ}しか、たで
す。その中でも特に嬉^{うれ}しか、たのが何回があ
りました。夢について大家さんがオレも頑張
るからオマエも頑張^{がんば}れと言われ涙が出そうな
位嬉^{うれ}か、たです。僕は、この言葉を忘れず
に夢に近づきたいです。それともう一つ僕は

野球が大好きです。だからいつまで経っても野球を続けたいです。だから大家さんも今年一年は力をたくわえて、来年はメジャーにまた挑戦すると言った言葉を忘れずにいつまでもいつまでも立派なメジャーの選手でいて下さい。自分の夢が叫ぶ時には、絶対向らかの方法で伝えます。待って下さい。それとこのツアーを長く続けて下さい。それで多くの子供達にも夢を持たせて上げて下さい。これからも応援して頂きます。それと感謝して頂きます。ありがとうございました。ツアーに関わるスタッフの皆様もありがとうございました。本当にありがとうございました。